

成仁福祉だより

第44号
発行
令和2年9月
成仁地区福祉
推進協議会

地域座談会の開催について

成仁地区福祉推進協議会
事務局

地域の皆様そして関係機関の方々には、平素より成仁地区福祉推進協議会（以下、福推協）の運営に対し、ご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。昨年十一月に実施した「地域の暮らしについてのアンケート調査」の結果を受け、当初、地域座談会を本年四月に開催予定しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため延期してまいりました。その後、自粛緩和の様子などを勘案して八月に開催しましたのでその概要をお知らせ致します。

アンケート調査の結果につきましては、すでに令和二年三月発行の第四十二号にてお知らせ

したとおりでありますが、地域の現状や課題を少し把握出来ました。

その中で、地域の多くの方が「地域活動へ参加してみたい」と感じて頂いていることが分かりました。そこで、地域座談会では「こんな地域になったらいいな」とか「こんな活動だったら手伝える」など、ざっくばらんに成仁地域のことについて話し合うことを計画しました。

去る八月十一日（平野町集会所）と十二日（成仁集会所）の2日間に分けて、第1回「地域座談会」を地域住民の方、サロン世話役さん、福知山市高齢者福祉課・社会福祉協議会・日新包括支援センターの職員さん

（以下職員さん）、福推協役員で合計33名の参加を得て開催しました。

最初に福推協大野会長の挨拶に引き続き、参加者の自己紹介や、成仁地域の人口推移（とりわけ高齢者の割合など）、福推協の取り組み、サロンの現状など福祉に関わる地域の概況を紹介しました。



参加者の皆さん自己紹介の様子

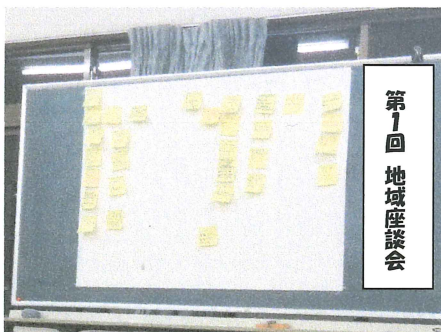
この後、参加者同士の座談会ではコロナ対策を考慮し、2〜3グループに分かれ話し合いをしました。職員さんにより、①「参加して頂いたきっかけ」②「こんなことならできる」や「こんなことをしてみたい」など自分の思いを付箋紙に記して

から、夫々話し合いをしました。



グループでの話し合いの様子

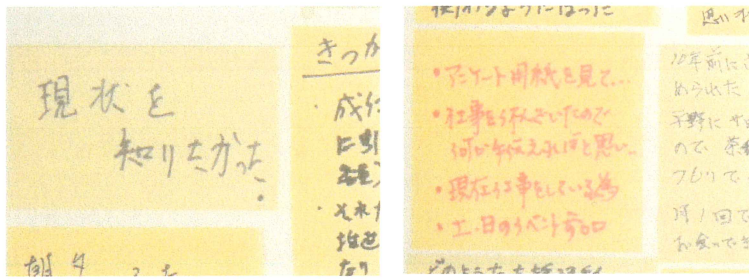
参加者の皆さんからは気持ちのこもった意見・提案などが発表されました。



参加者から発表された付箋紙

発表された内容（付箋紙）を整理してみますと次のようになります。（字が小さいため一部分を拡大しています。ご了承下さい）

①の「参加して頂いたきっかけ」

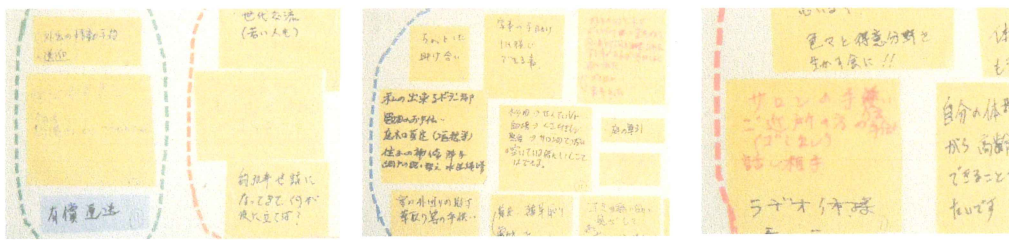


参加して頂いたきっかけ

【概要】
・退職して時間がとれるようになった

・地域のことに関わりたい
・地域のことをあまり知らない
・なので参加した

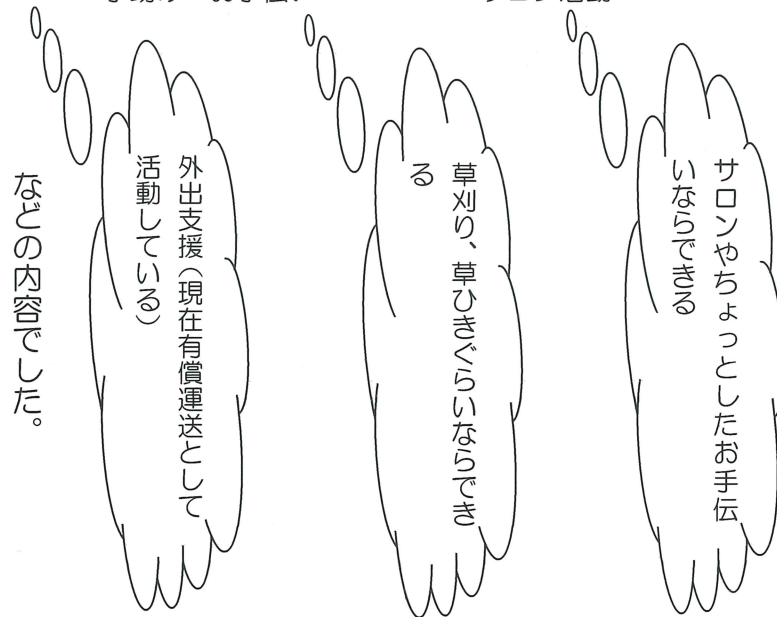
②の「こんな活動ならできるとなりたい」



有償運送・ほか

手助け・お手伝い

サロン活動



【概要】

【今後に向けて】
これらを踏まえ、もう少し先に進めるため、第2回「地域座談会」を開催し更に具体化していきたいと考えます。

第2回「地域座談会」の開催（お知らせ）

日時・・・令和2年9月26日（土） 19：00～20：30
場所・・・平野町集会所
※ 多くの方のご参加をお願いいたします
※ 当日、マスクの着用をお願いします